

## 2010年1月1日～2025年12月31日の間に 当科において壊死性筋膜炎の治療を受けられた方及びご家族の方へ

—「川崎医科大学附属病院における壊死性筋膜炎の臨床統計学的検討」へのご協力のお願  
い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学形成外科学 講師 大杉育子  
研究分担者 川崎医科大学形成外科学 教授 山下修二

### 1. 研究の概要

壊死性筋膜炎は、固有筋膜から皮下組織の間で組織壊死が急速に進行する重症細菌感染症です。早期に診断し治療を進めていくことが重要であり、治療に反応しなければ致死的になることもある重篤な疾患であるため、どのような患者さんにどのような治療が行われ、どのような転帰をたどったかを調査することは極めて重要であると考え計画しました。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

2010年1月1日から2025年12月31日の間に壊死性筋膜炎と診断された方を研究対象とします。

#### 2) 研究期間

倫理委員会承認日～2030年12月31日

#### 3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において壊死性筋膜炎の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに壊死性筋膜炎のデータを選び、壊死性筋膜炎に関する分析を行い、壊死性筋膜炎の出現する仕組みについて調べます。

#### 4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、家族歴、病歴、治療歴、転機 等

#### 5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学形成外科学内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

## 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2030年11月30日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

### <問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学形成外科学教室

住所：岡山県倉敷市松島 577

電話(代表)：086 - 462 - 1111（平日 10時から 16時）

E-mail：osugi.ikuko@gmail.com

研究責任者：川崎医科大学形成外科学 講師 大杉育子

## 3. 資金と利益相反

この研究において資金の受け入れ及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。